

眼科学【Stage 2】

1. 実習の基本方針（目的・到達目標）

- (1) 指導医とマンツーマン。
- (2) Stage1より高度の眼科知識及び技術を習得する。
- (3) 視覚に障害を持つ患者に対する対応の仕方、心配りを学ぶ。
- (4) 医学と医療の違いを体感する。
- (5) 地域のクリニックでの実習を通じて身近な眼疾患の知識を習得する。

2. 実習の方法（内容・行動指針）

- (1) 実習開始後早期に細隙灯顕微鏡検査や眼底検査を習得する。
- (2) 副主治医として行動する。
(病棟患者の受け持ち、診察、手術手洗い、カンファレンス、外来診療)
- (3) 実際に診療、処置を行い、治療方針を主治医とディスカッションする。
- (4) 担当患者の入院総括を作成し、レポートの一部として提出する。

3. 実習上の注意事項

- (1) 清潔な身なり。
- (2) 謙虚かつ積極的に。
- (3) 周囲を気遣う立ち振る舞い。
- (4) 丁寧な言葉遣い。
- (5) 局所麻酔が多いので、手術場では静かにし、清潔、不潔に注意。

4. 医学生の実習における医行為と水準

- 1) レベルⅠ：指導医の指導・監視の下で実施されるべきもの
外来新患の問診、視力検査、細隙灯顕微鏡検査、眼底検査、眼圧測定および光干渉断層計検査、超音波検査、眼底写真撮影、睫毛拔去、結膜下注射、手術補助（結膜縫合）
- 3) レベルⅡ：指導医の実施の介助・見学が推奨されるもの
白内障手術、緑内障手術、網膜剥離手術、網膜光凝固術、硝子体手術

【スケジュール】 指導医によって以下のスケジュールは変更になる。

Stage2 (第1週目)

曜日	担当教員	午前	午後
月	木許 横山 中野 八塚 糸谷 大塚真美 佐藤 船津	オリエンテーション	外来実習／病棟回診 抄読会・症例検討会
火		手術手洗い	動物眼手術実習
水		術後回診 外来実習	手術検討会
木		手術手洗い	病棟実習
金		術後回診 外来実習	病棟実習

Stage2 (第2週目)

曜日	担当教員	午前	午後
月	木許 横山 中野 八塚 糸谷 大塚真美 佐藤 船津	外来実習	病棟回診、症例検討会・ 抄読会
火		手術手洗い	病棟実習 動物眼手術実習
水		学外実習(開業医)	手術検討会
木		手術手洗い	病棟実習
金		レポート作成	総括

- ※ 集合時間・・・第1週の初日は9：00に眼科医局に集合。
 集合場所・・・指導医によって異なるので必ず確認をする。
 連絡事項はメール送信。
 指導医によっては、上記以外に学外実習あり。